



## 1 少しずつセンター行事も復活

(1) 不審者対応訓練 (6/10) オンライン訓練の登場(横見小)



(2) 朝のあいさつ運動 (4/22)

(3) 交通安全指導 (5/19)



(4) 白ポスト回収 (6/17)

(5) 有害図書立入調査 (6/9・10)



## 2 夏休み前に伝えたいこと (SNS関係)

### (1) まず基本的な注意点

コロナ禍、GIGA端末配布等、様々な要因が重なり、子どもたちのネット利用が急激に増えています。そして、**これから迎える夏休み中は、確実にネット利用が増えます。**急激な低年齢化に伴い、これまで大人限定だったものを子どもたちが使いはじめ、そこでのトラブルが多発しています。

#### ① 賢くネットを使いましょう。

ネットには人生を豊かにしたり、生きていく上で有益な情報がたくさんあります。有効活用しましょう。

#### ② SNSは慎重に使いましょう。

SNSは知らない人も見えています。良い人もいますが、悪い人もいます。知らない人を信用するのは危険です。メッセージ一つで人生が変わることもあります。

#### ③ 時間を決めましょう

つい使いすぎて、生活リズムを崩す場合が多いです。使う時間を家族でしっかり話し合って決めましょう。クラスや友だちで決めるのも効果的です。

#### ④ 困ったら大人に相談しましょう。

自分一人で悩むと大変なことになってしまいます。困ったら、すぐに大人に相談しましょう。

「賢い使い方」「有効活用」を強調することは、実は重要です。こういう言葉で、**子どもたちのこころのシャッターを上げます。**後は大人の熱意です。**しっかり伝えるとトラブルにあった時に相談してきてくれます。**参考にして「子どもたちに届く言葉」で話してあげてください。

### (2) LINEは業務連絡

テレビ等で「LINE離れ」という言葉を聞くようになりましたが、子どもたちはLINEから離れていません。しかし、その利用方法が変化し始めています。中高生の多くが「LINEは業務連絡」と言って、これまでのようにグループLINEでやりとりすることが減ってきました。LINEは、自分の友だちみんなに知らせておきたいことを手取り早く伝えるツールで、**詳細は、Instagram等のDM(ダイレクトメッセージ)で行います。**そういう状況を彼らは「業務連絡」と表現しているのです。

また、全体で相談する必要がある時は、**グループ通話**を活用します。LINEは3人以上でも通話が可能です。以前からあった機能でしたが、昨年のコロナ休校のときに彼らの多くが活用し始め、それが定着したようです。彼らも文字コミュニケーションのまどろっこしさや、勘違い等のトラブルの面倒くささを感じていたので、急激に広まりました。

さらに最も大きな変化は、**小中学生がInstagramやTwitter等を使い出している**ことです。これまではLINEだけで完結するケースが多く、LINEのタイムラインという機能を活用し、友だち全員に自分の思いを一斉に伝えていました。それが、最近はTwitterやInstagramに置き換わっています。

### (3) 知らない人とのやりとりが「普通」に

小学校高学年くらいから男女ともに、**面識が無い人とのネット上でのやりとりへの抵抗が急激に減ってきています。**

**男子はオンラインゲームの影響が濃い**ようです。最近のゲームはボイスチャット等、やり取りが簡単です。さらに多種多様な交流が普通にできてしまいます。これまで私たちの社会は、子どもたちと不特定多数の大人との交流が極力できないようにしてきましたが、今、子どもたちが夢中になっているゲームには日本の大人がコントロールできないものも多く、そこでのトラブルが絶えません。

**女子はSNSでの「趣味が合う人とのやりとり」**です。アイドルや声優等のファン同士で盛り上がります。一緒に盛り上がるにはSNSが最適で、コンサートに一緒に行くなども珍しいことではなくなっています。

私たち大人は、一生懸命ネットの危険性をアピールしてきましたが、そういった声は「みんなやってるから大丈夫」という仲間の声にかき消されてしまいます。**最も怖いのは小学生の女子です。彼女たちの無防備さはネットの話題にもなっていて、悪い大人が群がっています。**小中学生はこれまでこういった被害にあまり遭ってきませんでした。これは、**外部とつながりにくいLINE中心だったから**です。

しかし、これからはそうではありません。**小中学生が最初からSNSの大海に泳ぎだしているのです。**

### (4) 料金や時間を気にしない

昔の中高生も長電話や深夜放送などに夢中になっていましたが、今ほど「依存」等が騒がれませんでした。長電話すると3分10円として2時間で400円。しかも、家に1台しか電話がないので、聞き耳を立てた親に会話を聞かれてしまいました。深夜放送は2時頃には終わり、終われば寝ていました。終わりや限度がありました。

今の中高生はどうでしょうか。専用のスマホを持ち、家庭でのWi-Fi環境が整ったことで、子どもたちは料金や時間を気にせずに動画や電話を楽しむことができます。

**背景をわかった上で、(1)を子どもたちに伝えてください。**

【参考】兵庫県立大学准教授 竹内和雄

## 3 ご相談ください

★ いじめ相談 ★

専用電話：24-8341

相談曜日：平日

相談時間：9:00~16:00

★ なやみごと相談 ★

専用電話：28-7830

相談曜日：平日

相談時間：9:00~16:00